

麻しん（はしか）患者の発生について（第4報）

4月24日（火）、名古屋市昭和区の名古屋第二赤十字病院から名古屋市保健所に、「4月12日（木）に名古屋市が公表した麻しん患者と接触していた可能性のある職員及び受診者に、発熱等の症状がある」旨の情報提供があり、名古屋市衛生研究所が検体について遺伝子検査を実施したところ、24日（火）深夜に3名が麻しん陽性であることが判明しました。

その後、本市及び愛知県が患者の疫学調査を実施し、下記の内容を把握しました。

名古屋第二赤十字病院等の施設において当該麻しん患者と接触した可能性のある方については、5月9日（水）まで名古屋市保健所等が健康観察を実施します。また、4月18日（水）及び19日（木）に下記の公共交通機関を利用した方で、麻しんを疑う症状が現れた場合は、必ず事前に医療機関にご連絡の上、速やかに受診を促すところとなります。

1 患者Aについて

（1）概要

20歳代 女性 昭和区在住 医療事務（名古屋第二赤十字病院） ワクチン接種歴1回

（2）行動等

4月9日（月） 名古屋第二赤十字病院勤務（麻しん患者と接触した可能性あり）
4月20日（金） 咳・鼻汁の症状出現
4月21日（土） スーパーA（昭和区）利用
37.5℃前後の発熱症状出現
4月22日（日） 名古屋第二赤十字病院受診（移動は徒歩）
4月23日（月） 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しん判定保留
4月24日（火） 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

2 患者Bについて

（1）概要

30歳代 女性 昭和区在住 看護助手（名古屋第二赤十字病院） ワクチン接種歴不明

（2）行動等

4月12日（木） 名古屋第二赤十字病院勤務（麻しん患者と接触した可能性あり）
4月18日（水） 名古屋第二赤十字病院勤務（9時～11時 地下鉄鶴舞線（赤池方面）及び名城線左回り、19時～20時地下鉄名城線右回り及び鶴舞線（上小田井方面）利用）
4月19日（木） 名古屋第二赤十字病院勤務（9時～11時 地下鉄鶴舞線（赤池方面）及び名城線左回り、19時～20時地下鉄名城線右回り及び鶴舞線（上小田井方面）利用）
夜中に倦怠感出現
4月20日（金） 37℃台の発熱症状
医療機関A（昭和区）受診、薬局B（昭和区）利用、
コンビニエンスストアC（昭和区）利用

4月21日(土) コンビニエンスストアC(昭和区) 利用
4月22日(日) コンビニエンスストアC(昭和区) 利用
4月23日(月) 自宅療養
4月24日(火) 名古屋第二赤十字病院受診(移動はタクシー)
同日 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

3 患者Cについて

(1) 概要

20歳代 女性 愛知県瀬戸市在住 ワクチン接種歴1回

(2) 行動等

4月23日(月) 発疹症状出現
同日 名古屋第二赤十字病院受診(移動手段不明)
4月24日(火) 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

※詳細は愛知県が現在確認中

4 麻しん(はしか)について

- ・4月11日、本市において麻しんの患者が発生(12日公表)以降、最初の患者と接触した可能性の高い患者が4月21日に1名、23日に2名発生し、24日(火)には3名の発生が新たに確認されました。
- ・今後、さらに麻しんが広がる可能性があるため、麻しんを疑う症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し、麻しんを疑う旨を伝えた上、医療機関の指示に従い早急に受診していただくことが大切です。また、受診の際は、周囲に感染を拡げないよう公共交通機関の利用は避ける必要があります。
- ・1歳(第1期)と小学校入学前年度(第2期)に、MRワクチンの定期予防接種を忘れずに実施することが肝要です。